

神奈川県立高等学校・中等教育学校長 様
同 P T A会長 様

神奈川県立高等学校P T A連合会
会 長 米山 賢
(公 印 省 略)

令和3年度 神奈川県立高等学校P T A連合会
研修大会開催について (ご案内)

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、当連合会の活動に対しご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の研修大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、YouTubeを利用した完全オンライン方式を取り入れ、参加費無料、各校P T A会員の方であれば、どなたでもご視聴可能な大会として実施いたします。オンライン配信のため、従来の分科会を見直し全体の構成を「講演会とパネルディスカッション」といたしました。

視聴までの流れ等は、別添の「研修大会開催要項」および「参加について」をご覧ください。

なお、視聴用URLとQRコードは6月末までに各校へお知らせいたします。
たくさんの方のご視聴 (ご参加) よろしくお願い申し上げます。

1. 日 時 : 令和3年7月11日 (日) 13:00~16:00 (配信待機12:30~)
2. 開催方法 : オンライン開催 (YouTube配信利用)
3. 参加者 : 高P連加盟校 各校P T A会員の皆さま
(YouTubeを利用して視聴しますので人数制限はありません)
4. 配信会場 : パシフィコ横浜会議センター302
5. 参加費 : 無 料
6. 大会内容 : (講演)「映画ビリギャル主人公が語る！」小林 さやか 氏
: (パネルディスカッション)
「これからのP T A
~これまでの活動を通して考える新しいかたち~」
7. 大会当日までの予定 : 別添「参加について」参照

※大会終了から1週間程度、アーカイブ配信を行います。

問合せ先
神奈川県立高等学校P T A連合会
事務局 杉山、万行
TEL: 045-641-0337 FAX: 045-641-0338
E-mail: kana.koupren@kanagawa-koupren.org

令和3年度 神奈川県立高等学校PTA連合会

研修大会開催要項

I 趣 旨

現在の高校生が置かれている状況と、保護者として必要な知識を共有し、PTA組織の運営者に求められる情報提供と意見交換を行う。

II 大会概要

1. 主 催 神奈川県立高等学校PTA連合会
2. 後 援 神奈川県教育委員会
3. 協 賛 一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会
4. 日 時 令和3年7月11日(日) 13:00~16:00 (配信待機: 12:30~)
5. 配信会場 パシフィコ横浜 会議センター302
6. 参加者 各校PTA会員の皆さま
7. 参加費 無料

III 大会日程

1. あいさつ 神奈川県立高等学校PTA連合会
神奈川県立学校長会議
2. 講 演 『映画ビリギャル主人公が語る！
子どもの能力を引き出すために大人ができること』
小林 さやか 氏
3. 安全振興会事業説明
4. パネルディスカッション
『これからのPTA
~これまでの活動を通して考える新しいかたち~』
パ ー ト 対 手 : 現役PTA会長、校長、PTA経験者、高P連会長

【参加について】

<参加費について>

無料です。

<参加対象について>

- ・高P連加盟校のすべての保護者や教職員の皆さまが参加可能です。
- ・YouTube 配信をご視聴いただきますので、参加人数の制限がありません。
(可能でしたら、令和2年度で退任した会長および役員の方々にもご案内してください)
- ・マチコミ等を利用して広く多くのPTA会員の皆さまに、お知らせしていただければと思います。

<参加方法について>

- ・YouTube による配信を視聴します。
- ・6月下旬ごろ、各学校へ配信URL・QRコードを通知します。
- ・参加者はパソコン、タブレット、スマートフォン等に配信URLを入力またはQRコードを読み取って視聴します。

<参加形態について>

- ①参加する方に配信URLとQRコードを配付して個人で（自宅等）で視聴する。
 - ②学校施設（視聴覚室など）に参加者を集めて視聴する。
- ※参加形態は、①②併用でも構いません。

<大会当日までの流れ>

- ① 6月末頃に「参加方法（注意事項）および配信URL・QRコード」を事務局から各校へお知らせいたします。
※令和3年度理事校副校長先生から地区内各校副校長先生の@pen-kanagawa.ed.jpへメール
↓
- ② 各校で視聴される方へ配信URLをお知らせください。
↓
- ③ 7月11日（日）12:30～ 配信URL・QRコードより視聴準備をしてください。
↓
- ④ 13:00～ 開会

<お願い>

配信時間内の一部分のみの視聴も可能ですが、できるだけ大会すべてをご視聴くださいますようお願いいたします。

【 講 師 紹 介 】

演 題：『 映画ビリギャル主人公が語る！

子どもの能力を引き出すために大人ができること 』

講 師：小林 さやか 氏

■略歴：1988年3月生まれ、名古屋市出身。

『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』（坪田信貴・著）の主人公であるビリギャル本人。

中学、高校で学年ビリを経験し、高2の夏に小学4年レベルの学力しかなかった。当時の全国模試の偏差値は30弱。

中学時代は素行不良を理由に何度も停学になり、学校の校長に「人間のクズ」と呼ばれたことも。高2の夏、塾講師・坪田信貴氏との出会いを機に、日本最難関レベルの私大、慶應義塾大学の現役合格を目指すことになる。結果、1年半で偏差値を40上げて、複数の難関大学のほか、慶應義塾大学に現役で合格を果たした。卒業後、ウェディングプランナーとして仕事をし、2014年にフリーランスに転身。現在は講演、高校現場でのインターン、学生・親向けのイベントやセミナーの企画運営など、幅広い分野で活動中。

2019年4月より、教育学の研究のため大学院に進学。2021年に修士課程修了。

■著書：

『キラッキラの君になるために ビリギャル真実の物語』 マガジンハウス 2019年3月



現代の日本の若者の自己肯定感は、先進国の中でも著しく低いという内閣府の調査結果が出ています。自分に誇りを持たず、明るい未来を描けない現代の子供たち。そんな子供たちの自己肯定感を高め、みずから力強く未来を生きる力を得られるようにするには？

受験に向き合う際に自分を信じることができたのは、先生はもちろん母親との信頼関係があったからこそ。ビリギャルと呼ばれたていた状況から、どのように前向きになり、母親や周囲の大人たちとのコミュニケーションの中で、具体的にどのように自らを肯定し、未来を信じる力をはぐくんだのか、自分自身のマインドセットはもちろん、家族として、教育者として、周囲ができる効果的なコミュニケーション方法を、ビリギャル本人としてご活躍中の小林さやかさんにお話いただきます。